

殺菌剤

〔シアゾファミド・TPN 水和剤(フロアブル)〕

ドーシャスフロアブル

有効成分：TPN (PRTR・1種 260)…………… 40.0%
 シアゾファミド…………… 3.2%

性 状：類白色水和性粘稠懸濁液体
 毒 性：普通物
 有効年限：3年
 包 装：250ml×40本
 500ml×20本

ドーシャスは石原産業株式会社の登録商標です。

〔特長〕

- 疫病菌・べと病菌に優れた活性を示すシアゾファミド(ランマン)と、幅広い病害に安定した効果を示すTPN(ダコニール)を有効成分とする。
- 高い予防効果を持っており、有効成分のTPNとシアゾファミドは共に残効性、耐雨性に優れているため、安定した効果が期待できる。
- 有効成分のTPNとシアゾファミドは胞子の形成を阻害する活性があるため、圃場全体の病原菌密度を低下させることができる。

〔適用病害と使用方法〕





作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期*	本剤の使用回数*	使用方法	シアゾファミドを含む農薬の総使用回数*	TPNを含む農薬の総使用回数*
きゅうり	べと病 うどんこ病 褐斑病 炭疽病 黒星病	1000	150~300	前日	4回	散布	4回	10回 (土壌灌注:2回、 散布及びくん煙 及びエアゾル剤 の噴射:合計8回)
				3日				5回
メロン	べと病 枯病 うどんこ病	1000	150~300	7日	2回	散布	4回 (灌注(本圃):1回、 灌注(育苗箱トレイ): 1回、散布:4回)	6回 (は種又は定植前 の土壌混和:1回、 散布:2回)
すいか	褐色腐敗病 炭疽病 つる枯病			7日				3回
たまねぎ	べと病 灰色かび病	1000	100~300	前日	4回	散布	4回	4回 (土壌灌注:2回)
はくさい	べと病 白さび病 黒斑病 白斑病			7日				2回
トマト	疫葉かび病 輪紋病	2000	200~700	前日	3回	散布	3回	3回 (休眠期:1回)
ぶどう	べと病 晩腐病 黒とう病			60日				3回
なす	褐色腐敗病 黒枯病	1000	100~300	前日	3回	散布	4回	4回
ピーマン	疫斑病 点病			前日				3回
ねぎ	べと病 黒斑病	1000	100~300	14日	3回	散布	3回	3回 (土壌灌注:1回、 散布:2回)
レタス	べと病 すそ枯病			14日				3回

*印は収穫物への残留回避のため、その日まで使用できる収穫前の日数と、本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

効果・薬害等の注意

- 使用前に容器をよく振る。
- ぶどうに使用する場合、幼果期（小豆粒大）以降の散布は、果粉の溶脱、品種によっては果実に薬害を生じるおそれがあるので、落花直後までに使用する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導をうけることが望ましい。

安全使用上の注意

- 誤飲に注意。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
-   ●散布の際は農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用する。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換する。作業時に着用していた衣服等は他のものと分けて洗濯する。
-  ●かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさける。
- 夏期高温時の使用をさける。
-  ●魚毒性…水産動物に強い影響あり。河川、湖沼、海域及び養殖池に飛散・流入するおそれがある場所では使用しない。使用残りの薬液が生じないよう調製し使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は河川等に流さない。空容器等は水産動物に影響を与えないよう適切に処理する。

[保管]：直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管する。
PRTR法に対応するその他の注意は別表の分類6、12に表示してある。

農薬登録（登録番号）：エス・ディー・エス（21185）、石原産業（21199）
販売：石原バイオサイエンス